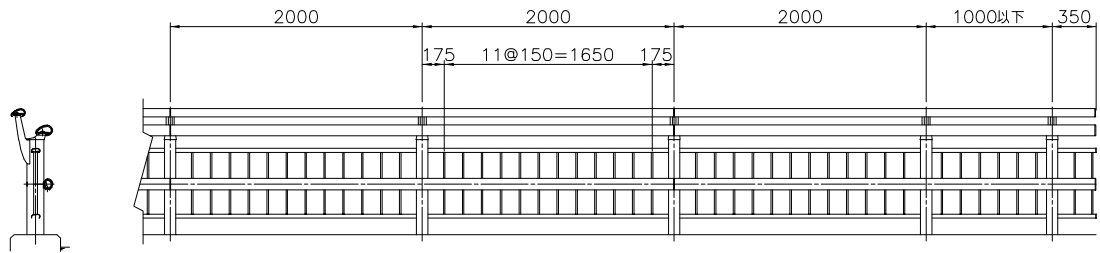
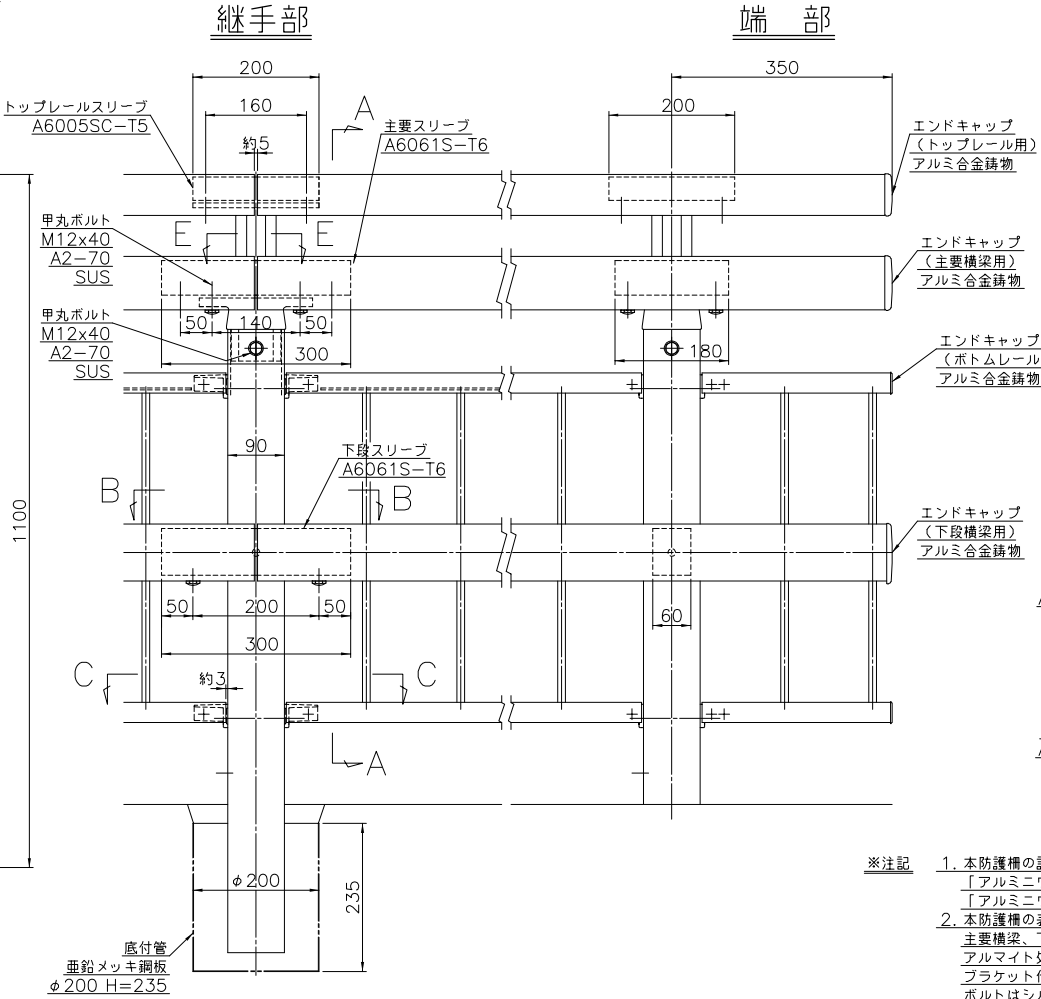
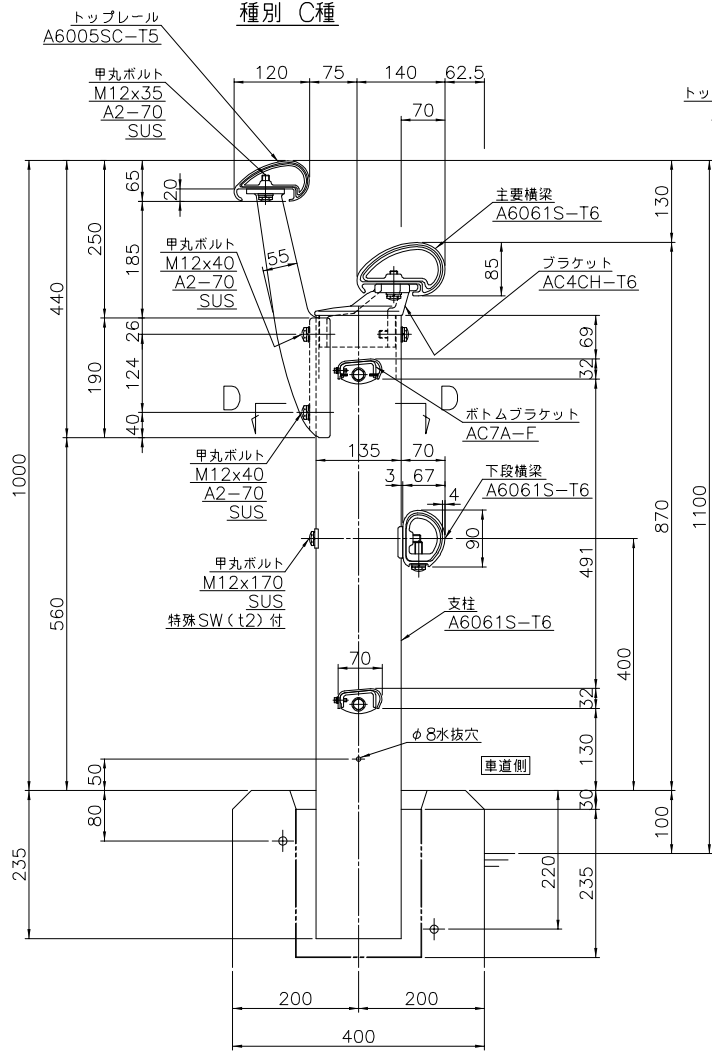


姿 図 S=1/30



高欄兼用
車両防護柵取付詳細図 S=1/6



断面A-A

断面B-B

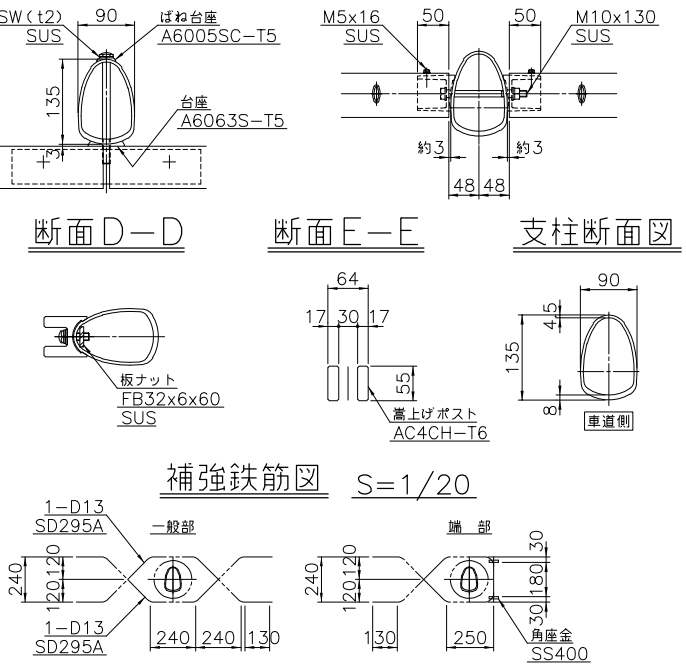
断面C-C

断面D-D

断面E-E

支柱断面図

補強鉄筋図 S=1/20



- ※注記
- 本防護柵の設計・製作仕様は、(社)日本アルミニウム協会 土木製品開発委員会作成「アルミニウム合金製橋梁用防護柵設計要領」(平成30年6月)、「アルミニウム合金製橋梁用防護柵製作・施工要領」(平成27年3月)による。
 - 本防護柵の表面仕様
主要横梁、下段横梁、主要スリーブ、下段スリーブ、支柱他型材部品はアルマイト処理とし、色調は別途打合せとする。
ブラケット他諸物部品は塗装処理。
ボルトはシルバー色の時を除き着色処理とし、色調は別途打合せとする。
 - 本防護柵の支柱は、レベル用(0~1.5%勾配用)を示し、3%用は1.5%~4.5% 勾配用を示す。
 - 強度区分の表記なきボルト類はA2-50以上とする。ただし、ビス類はA2とする。

コンクリート強度 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ 以上

日軽エンジニアリング(株)

NC-12TB-10

高欄兼用車両防護柵 C種
3本ビーム+格子付き H=1000mm
埋め込み式